

ご当地マドンナとゆく

日本全国

ゆるり

アウトドア旅

寒い夜こそ、見ごろ！ 星空キャンプしよう

第22回 長野県

今回のマドンナ

YUKOお姉さん

01年のしし座流星群を見てから星の虜に。16年から阿智村で星空ガイドになり、現在は浪合パークの専属ガイドとして活躍中！



冬は星を見る絶好の季節。気温が低く空気中のちりも少ないためよく澄んでいるからだ。夜が深くなればなるほど、星は輝きを増すという！「日本一の星空」を求めて星空キャンプに出かけよう。

長野県阿智村は、深い山に囲まれている。その歴史は古く、平安初期の書物にはすでに「阿智」の地名が登場、さらに美肌の湯で有名な村内の昼神温泉は神話に端を発する。なんとも古の空気が濃く漂う村だ。そんな阿智村を一躍有名にしたのは、「星亮」。平成18年に開催された環境省全国星空観測会で、阿智村浪合地区にある銀河もみじき

キャンプ場場内が「星が最も輝いて見える場所」として認定。日本一の星空と呼ばれるようになったのだ。四方が山、という星空鑑賞には最高の条件が整っている。今回は、その日本一の星空で星空キャンプにトライ！阿智村には星空鑑賞を楽しむ場所がいくつもある。そのうちのひとつ「浪合パーク」で専属ガイドとして活躍する、YUKO



©阿智☆星神観光局

今回の旅先は……長野県阿智村！

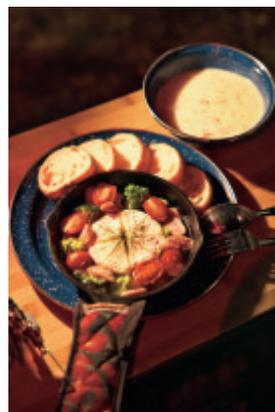
長野県の南端に位置する阿智村は、北西に中央アルプス、東には南アルプスを望む、山懐深く抱かれた村。その立地から、平成18年の環境省による観測会で「日本一の星空」に認定された。

KOお姉さん〴〵マドンナとしてご登場いただいた。 「01年のしし座流星群。あれを見て星が好きになりました！ ちょうど来週見られるんですよ」 奇しくもこの撮影日(11月12日)の次週が、しし座流星群の極大この日は秋の星座が始めのころ、まだ夏の星々が輝いていた。 「真上には、天の川！ 阿智村では冬でも見ることがができます。 夏とは見える部分が違うんですよ。 天の川の上にあるのが織り姫(べガ)、川を挟んで反対側に彦星(アルタイル)があります。」 さらに、白鳥座のデネブという星を見つければ夏の天の川を完成！ と、ここで雲がもくもく湧いてあつという間に星を隠してしまった。 鑑賞はしばし中断 焚き火と温かい食事と温まることに。 こんなとき、キャンプから時間を気にせずに星を待っていられる。 しばらくして、また星が瞬いた。 「秋によく見えるのはカシオペヤ座です。 Wのような形をしているので、初心者でも見つけやすいと思います」 カシオペヤ座から左のほうに目を向けると、ひときわ輝く北極星があった。 木星、土星、金星、めつたに見られないという国際宇宙ステーションまで！ 天体ショーに一喜一憂。 寒いキャンプの夜は、星に願いをかけるのもいいかもしれない。

※銀河もみじキャンプ場 〒395-0501 長野県下伊那郡阿智村浪合1711-1 ☎0265(48)6058(平日10~15時) 冬季(3月末迄)営業は、ホームページをご確認下さい。 <https://gingamomij.org/> P42でも紹介しています！



炎のゆらゆらにうっとり
星を待つ時間も悪くない



星のお出ましを待つ間は、とにかく寒い！ 具だくさんクラムチャウダーとカマンベールアヒージョで、体の芯までポッカポカ。



おいしい〜！
芯から温まる

焚き火とランタン、柔らかい光のなかで星を静かに待つ。観察に備えて目を暗さに慣れさせよう。ジャケットなど防寒着も忘れずに！



寝ながら星を見る！
これぞ、キャンプならではの
楽しみ方

あっ流れた！
流れ星だ〜

シュラフに包まって、外にゴロン！寝ながら星を見よう。極寒用の温かいシュラフがあれば、ポカポカで星空をじっくり見られる。



赤色ライトだと
星座盤も
見やすいよ

最近スマホが普及して星座アプリなどが人気だが、「私はこっちのほうが好きですね〜」と、YUKOお姉さんは星座盤派。

星座盤

星空を調べる星図。日付と時刻を合わせ、方角を確かめてかざし、実際の星空と見比べる。



赤色ライト

通常の白色だと明るすぎて眩しいことも。その点、赤色は目に優しく、電池消費も少ない。



双眼鏡

広い範囲で見渡せ、肉眼で見るよりも星が明るく見える。都会で星空を楽しむことも！



★星空鑑賞アドバイス

- 1 星座盤で表わしているのは夜8時の空。8時に見上げよう！
- 2 満月は星が見づらいが、星座が見つけやすい利点もあるよ！
- 3 誕生星座を見たいときは、生まれ月の3、4か月前が見ごろ！



星空鑑賞会は毎日開催中！

今回星空キャンプをした銀河もみじキャンプ場から車で約6分の「日本一の星空 浪合パーク」は、星空鑑賞が楽しめる施設。鑑賞会(小中学生750円、高校生以上1,500円)はなんと毎日開催。プライベート空間の星空デッキやハンモック、焚き火などの多彩な鑑賞プランあり。天体望遠鏡や撮影機器などのレンタル機材も充実していて、手ぶらで行っても星の撮影ができてしまう。YUKOお姉さんの星空解説も、ここで聞けるぞ！



浪合パーク

〒395-0501 長野県下伊那郡
阿智村浪合治部坂1192-356
☎0265(48)8555
OPEN 18:00~22:00

極寒のときほど、星がきれい！ ホットドリンクは星空に必携

今回の星空キャンプをしたのは、「日本一の星空」に認定されたもみじ平を有する銀河もみじキャンプ場。標高1,200mと星にも近く、早朝の気温は0度Cを下回る寒さだった。そんな震える気候には温かい飲み物がマスト！ 強いホットな相棒が欠かせないのだ。



真空断熱ステンレスボトル／
ROB-001 オープン価格
真空断熱タンブラー／
ROD-001 オープン価格

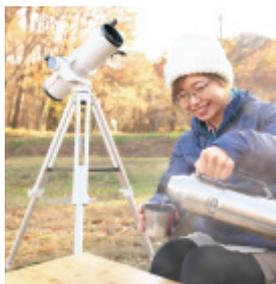
武骨さが目を引くステンレスボディー。真空断熱で高い保温保冷力ながらもシンプルな構造で、ボトル約70g、タンブラー約400gという軽さ。

細部にもこだわったスタイリッシュシリーズ

キャンプやピクニック、どこへでも持ち歩いて自慢したくなる冬の強い味方。



せんはシンプルなシングル構造。小さめの口で僅かな熱も逃がさない！ 朝入れたお茶は昼でもアツアツ。



飲み物が1,200mlの満タンに入った状態でも、ハンドルがあることで注ぎやすい。湯気が一気に立ちのぼる！



せんユニットには、ティーバッグがかけられるフック付き！ 程よい時間のところに茶葉をサッと取り出せる。



飲み口は回転式のレバーを回す。滑らかな回転で、OPEN↔CLOSEが簡単。たっぷり入る470ml！